

あの素晴らしい土木技術をもういちど

第118回 EVENING THEATER

治水と利水、夏のアニメ特集

～夏だ！水だ！歴史だ！アニメだ！～

今回のイブニングシアターでは、戦国時代に河川の脅威と戦った武田信玄を主人公とした作品と江戸時代、水不足が深刻だったため、多摩川の羽村から江戸四谷大木戸まで水を引いてきた玉川兄弟を主人公にした作品の2つのアニメを上映します。

水とたたかった戦国の武将たち
「信玄堤」のおはなし

玉川兄弟

—江戸上水・東京水道400周年記念アニメーション映画—

講演 三輪 弑 氏

三輪河川技術事務所
岩手大学名誉教授

代表
農学博士

講演テーマ

「河川の仕組み」

上映スケジュールは裏面またはHPでご確認下さい。劇場内での録音、撮影はご遠慮下さい。

2024年8月21日(水) 18:00開場 18:30開演 参加無料
土木学会 講堂 (JR中央線・地下鉄丸の内線・南北線「四ツ谷」駅下車徒歩5分)

HPにて参加申込み受付

<https://committees.jsce.or.jp/avc/>

土木学会は建設系CPD協議会に加盟しています。イブニングシアターは、CPDプログラムです。

問合せ先：土木学会土木図書館 土木技術映像委員会担当 TEL 03-3355-3596

上映作品

水とたたかった戦国の武将たち

「信玄堤」のおはなし

企画 全国建設研修センター 制作 虫プロダクション 2001年 20分
土木学会選定映像 第20回土木学会映画コンクール優秀賞



今から460年ほど昔、甲斐の国では度重なる大洪水に絶えず悩まされてきた。周りを山に囲まれたこの国では、山に降った雨が川に注いで暴れ川となり甲府盆地を何度も水の中に沈められてきました。この時代、甲斐の領主武田信玄は、自ら多くの土木工事を行い、なかでも信玄堤を造った土木技術は今日にも受け継がれています。

玉川兄弟

—江戸上水・東京水道400周年記念アニメーション映画—

企画：東京都水道局 制作：毎日映画社 1990年 19分
土木学会選定映像



承応3年、徳川家綱の時代に完成し、神田上水に始まる江戸上水の代表である玉川上水を、アニメ映画化した作品です。玉川上水は、関東郡代の監督のもと、江戸の町人枡屋庄右衛門、清右衛門兄弟が工事にあたり、羽村から四谷・大木戸までの43kmにわたり、多摩川の水を引いてきた歴史的な水道施設です。水不足が深刻であった当時の江戸市民の大切な水になったばかりでなく、灌漑用水として武蔵野の新田開発にも利用されるなど、長い間市民の大切な水として大きな役割を果たしてきました。玉川上水の完成にかけた兄弟の熱い思いと、水の貴重さ、当時の優れた施工技法を知ってもらうことを目的に、作家杉本苑子の著作「玉川兄弟」を映画化しました。